

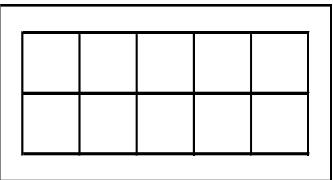
2022年8月10日
日本郵便株式会社

特殊切手「国際文通週間にちむ郵便切手」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献することを目的として、特殊切手「国際文通週間にちむ郵便切手」を発行します。額面は、7円、70円、90円、110円および130円の5種類です。

国際郵便において、70円は日本から世界各国宛てのはがきの航空便の料金額、7円はそれと国内の第二種郵便物料金額（63円）との差額、90円、110円および130円は日本から海外の各地帯宛ての手紙の航空便（定形）の最低料金額となります。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	国際文通週間にちむ郵便切手					
発 行 日	2022年10月7日（金）					
種 類	7円郵便切手	70円郵便切手	90円郵便切手	110円郵便切手	130円郵便切手	
切 手 画 像	別紙のとおり					
意匠	かつしかほくさい 葛飾北斎画 こうちょう ぱくら 黄鳥 長春	葛飾北斎画 こうちょう ぱくら 黄鳥 長春	葛飾北斎画 富嶽三十六景 こいしかわゆき の あした ・礫川雪ノ旦	葛飾北斎画 富嶽三十六景 とうかいどうしながわ ・東海道品川 ごてんやま の ふじ 御殿山ノ不二	葛飾北斎画 富嶽三十六景 こうしゅういぬめとうげ ・甲州犬目峠	
シート構成			1シート10枚（縦2枚×横5枚）			
売 価	1シート 70円	1シート 700円	1シート 900円	1シート 1,100円	1シート 1,300円	
小切・印面寸法	縦25.5mm×横21.5mm		縦28.0mm×横38.5mm			
シート寸法	縦76.5mm×横129.0mm		縦93.5mm×横222.5mm			
切手デザイン	玉木 明（切手デザイナー）					
版式刷色	グラビア5色					
発行枚数	各200万枚（20万シート）					
販売場所	・全国の郵便局など ^{（注1）} ・「郵便局のネットショップ」 ^{（注2）} ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売					

2 国際文通週間にについて

「国際文通週間」は、1957年の第14回万国郵便大会議において、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献しようという趣旨で設定されたキャンペーンであり、期間は万国郵便連合創設記念日である10月9日から10月15日までの1週間です。

日本では、その一環として、「国際文通週間にちむ郵便切手」を1958（昭和33）年以降、毎年発行しています。

3 発行する郵便切手のデザインについて

90 円、110 円および 130 円に採用した「富嶽三十六景」は、葛飾北斎（1760～1849 年）の代表作というばかりではなく、日本の風景画を代表するものとして世界に知られています。

北斎は、シリーズ 46 枚に富士山の表情をさまざまに描き分けました。今回はその中から、「礫川雪ノ旦」、「東海道品川御殿山ノ不二」および「甲州犬目峠」を取り上げています。

また、北斎は風景画のほかにも多くの作品を残しており、7 円と 70 円には「黄鳥 長春」を取り上げています（全て東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives）。

4 その他

通信販売などの販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

【注釈】

（注 1）一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

（注 2）「郵便局のネットショップ」への掲載は、2022 年 10 月 7 日（金）の予定です。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

＜受付時間 平日 8:00～21:00

土・日・休日 9:00～21:00＞